

2019年6月12日

消費者動向調査 №124 「夏のボーナスに関する調査」アンケート結果

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、消費者動向調査を定期的に行っています。

今般、西日本フィナンシャルホールディングス（社長 谷川 浩道）の子会社であるNCB リサーチ&コンサルティング（社長 石田 保之）と共同で、「ボーナスに関する調査」を実施し、調査結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

記

「夏のボーナスに関する調査」

調査時期：2019年5月
調査対象：福岡県内のボーナスがある家庭の500人
（うち男性243人、女性257人）

調査結果要約

- ◆ 今年の夏のボーナス、昨年より「多くなる」は11.6%。
(調査結果本文 2P)
- ◆ 夏のボーナスの使いみち予定、1位は「貯蓄」で57.0%。2位は「生活費の補てん」で27.0%。
(調査結果本文 3P)
- ◆ ボーナスを貯蓄・投資(運用)する目的、1位は「将来の生活費補てんのため」で59.5%。2位は「老後資金の備え」で31.5%。
(調査結果本文 4P)
- ◆ 夏のボーナスを貯蓄・投資(運用)する場合の考えは、「元本の安全性を重視したい」が1位で、53.3%。
(調査結果本文 5P)
- ◆ 関心がある金融商品、1位は「預貯金」で54.2%。
(調査結果本文 6P)
- ◆ 夏のボーナス、夫が自由に使える金額は平均5.5万円。妻が自由に使える金額は平均4.3万円。
(調査結果本文 7P)

以上

調査結果本文は[こちら](#)

| | | | |
|-------------------|-------|-----|------------------|
| この調査に関するお問い合わせ先 | | | |
| 西日本シティ銀行 | 広報文化部 | 長谷川 | TEL 092-461-1869 |
| NCB リサーチ&コンサルティング | 調査部 | 原 | TEL 092-476-3051 |

※当調査は情報提供を目的として作成されたものであり、その正確性・確実性を保証するものではありません。